

エピソード・写真募集

没後30年記念行事

小田原が生んだ私小説家

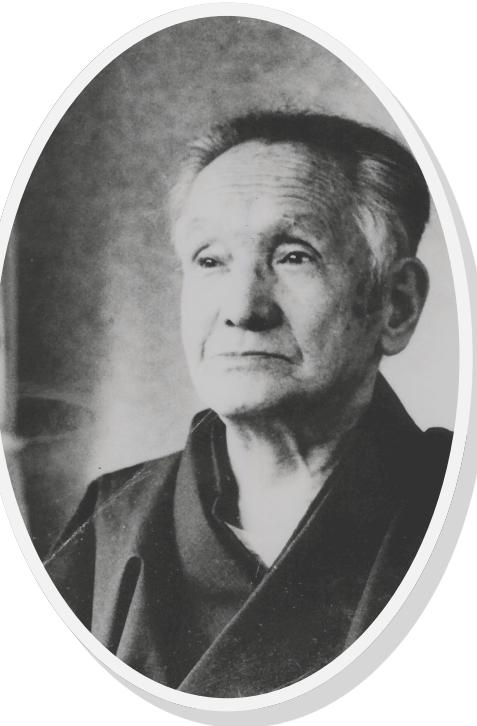
# 川崎長太郎

◆ 没後30年の今年、小田原に暮らしそこの生き様を綴った作品を多数残した川崎長太郎を顕彰するため、あなたの知っているエピソードや写真を募集いたします ◆

川崎長太郎（かわさき・ちょうたろう）とは？

小田原中学（現 県立小田原高等学校）中退後、家業の鮮魚店の行商を手伝いながら詩や小説を執筆した。その後、長らく不遇な時代が続いたが、昭和13（1938）年、永住の覚悟で実家の物置小屋に住み、創作に専念した。

戦後発表した「抹香町」シリーズで人気となり、現在も多くの愛読者がいます。



【明治34年(1901)～昭和60年(1985)】

没後30年記念行事

没後30年を記念し、特別展とシンポジウムが開催されます。

特別展

会期 10月10日（土）～11月29日（日）＊期間中無休

場所 小田原文学館

シンポジウム

日時 11月23日（祝）

場所 小田原市民会館第6・第7会議室

募集期間 平成27年7月1日(水)～8月31日(月)

\*応募いただいた内容は「没後30年記念行事」で使用させていただく予定です。

なお、構成の都合上、編集させていただくことがありますのでご了承ください。

応募者には、場合により取材のご協力をお願いすることがあります。

ご記入いただいた個人情報は、これ以外の目的には使用いたしません。

主催：小田原市立図書館

TEL:0465-24-1055

# 募集要項

- ◆ エピソード・・・下記の専用の応募用紙を使用し、応募箱へ投函。

応募箱の設置場所：市立図書館・かもめ図書館・小田原文学館・マロニエ図書室

いずみ図書コーナー・こゆるぎ図書コーナー・尊徳記念館図書室

## 生涯学習センターけやき図書室

- ◆ 写 真・・・応募箱へは投函せずに、図書館の電子メールアドレス（[toshop@city.odawara.kanagawa.jp](mailto:toshop@city.odawara.kanagawa.jp)）に画像を添付してお送りいただきか、市立図書館へ写真の内容をご連絡ください。

※電子メールの件名は「川崎長太郎写真」とし、連絡先と簡単な説明文を添えてください。

- ◆ 問合せ先：小田原市立図書館 0465-24-1055

キリトリ -----

## 200字詩原稿用紙

氏名		電話番号	
住所 (メールアドレス)			